

医療・介護第一へ

看護師としてひたすら…

日本共産党

西宮医療・介護対策委員長

三好さつき

#困ったときは日本共産党



長寿ささえ 子育て応援の 西宮に

西宮民報

2022年 秋号 発行:日本共産党西宮・芦屋地区委員会 日本共産党の見解をお知らせします。
連絡先:〒663-8234 西宮市津門住江町5-11 TEL/0798-23-2281 FAX/0798-36-2630

三好さつきのお約束



- 1 医療や介護に安心を!
一人暮らしの高齢者支援を手つくします
- 2 子ども医療費を18歳まで完全無料化に
- 3 学校給食は、4月以降も無料にします
- 4 高校まで、少人数学級をすすめます
- 5 名神湾岸連絡線は、住民の声をもとに再検討を
- 6 宪法9条生かし、何より平和を!

ごあいさつ

私は、尼崎医療生活協同組合で高齢者や障がいのある方々に寄り添い、看護師として働いてきました。

いま、誰もが人間らしく生きる権利が妨げられているのではないかでしょうか。

私は、人にやさしい政治をつくるため、福祉の心を西宮市政に!とがんばる決意です。ご支援をよろしくお願いします。



プロフィール

- 1963年西宮市生まれ
- 浜脇小、浜脇中、市立西宮東高校卒業
- 1982年、尼崎医療生活協同組合入職。以来40年間看護師として尼崎医療生協病院やナニワ診療所等で働く
- 看護師、ケアマネジャー資格等
- 夫と二人暮らし(旧姓は山下)
- 趣味は野球観戦や音楽鑑賞

あまりに酷い 岸田自民・公明政権!!

いま岸田政権のもと、物価高騰に無為無策の政治が続いています。賃金は上がらず、年金は少なく、教育費は高い。そして経済成長は止まったままの日本。

さらに軍事費を、これから5年間で2倍化し、「敵基地攻撃」能力を持とうとしています。まさに戦争への道であり、戦争を放棄した憲法9条と両立しません。軍事費の2倍化の財源は、消費税増税や、福祉の予算、教育費の切り捨てで生み出そうとしており、許せないです。また、反社会的カルト集団である「統一協会」と自民党との癒着は目を覆うばかりです。

日本共産党は、財界・大企業中心の政治のゆがみにメスを入れ、弱肉強食、効率優先の新自由主義から抜け出し「人にやさしく」「強い」経済をめざします。「統一協会」問題では自民党として、政府として、徹底的にこれまでの癒着を調査し、「統一協会」を解散させるべきです。



だれもがいきいき まちづくり

障がい者支援拡充へ

障がい者も尊厳をもって生きられる社会をめざす国連障害者権利条約を日本が批准して10年。現状は程遠いといわなければなりません。当事者の皆さんとともに障がい者施策の拡充を求めます。



ジェンダー平等を施策にいかす

政策に民意を正しく反映させるために、意思決定の場の構成を男女同等に。セクハラや性暴力を根絶し、「生理の尊厳」のために女子トイレに生理用品設置をすすめます。



市民の声を まっすぐ政治へ

國民おきぞりの政治はやめさせましょう

日本共産党

★暮らしと平和を守りぬきます★



久保田けんじ県政対策委員長とともに力を合わせがんばります



福祉ひとすじに20年間、熱い心でがんばる久保田さんと、1人も取り残さない政治実現へ、私、三好さつきは一生懸命がんばります。



県政対策委員長
久保田けんじ

災害対策はまったくなし

気候危機に対応したソフト・ハードの対策を検証し、命を守るとりくみを強化します。特に、武庫川治水対策など河川の氾濫対策を強化します。

